

遠藤農相が辞意



電子速報版

2007年9月2日(日)発行

発行所

山形新聞社

山形市旅籠町二丁目五番

電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2007
Yamagata Shimbun

山形新聞ホームページ

web <http://yamagata-np.jp>

携帯 <http://yamagata-np.jp/k/>

購読申し込み(9~17時)

0120-81-8040

詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

3日、首相に辞表

共済不正受給で引責

遠藤武彦農相(68)＝衆院山形2区＝は一日、自身が組合長理事を務めている「置賜農業共済組合」(山形県米沢市)が農業災害補償法に基づく掛け金百十五万円を国から不正受給していた問題の責任を取り、辞任する意向を固めた。自民党関係者が明らかにした。三日午前、安倍晋三首相に辞表を提出する。

参院選惨敗を受け、八月二十七日に内閣を改造し再スタートを切ったばかりの出直し内閣の閣僚から早くも辞任者が出る

ことは、安倍首相の指導者としての資質に大きな疑問符を付けた形で、政権に大きな打撃を与えるのは確実だ。

昨年九月の安倍内閣発足後、不祥事が絡んだ閣僚交代は五人目。農相は環境相と兼務だった若林

正俊氏を除き故松岡利勝、赤城徳彦両氏に続く三代連続の途中交代となる。

不正受給問題が表面化した九月一日の記者会見で農相は「大臣を受けた以上、最大限努力したい」と辞任しない考えを強調していたが、世論の反発を踏まえ決断したとみられる。

遠藤農相は当選六回。問題の農業共済組合の組

合長理事には一九八二年に就任した。

農相に対しては「次から次にこういう問題が出るのは残念で情けない。会計検査院から指摘されて三年間も放置していること自体、国民からみたら何をやっているのかとなる」(太田昭宏公明党代表)などと党内からも厳しい声が出ていた。



大臣室を出る遠藤農相
＝1日午後11時51分、農水省